

令和5年度第4回長野市子育て・子育て支援検討委員会 会議録

作成：こども未来部 保育・幼稚園課

1 会議の名称

令和5年度第4回長野市子育て・子育て支援検討委員会

2 開催日時

令和5年7月24日（月）午前10時～正午

3 開催場所

長野市役所第一庁舎7階 第一・第二委員会室

4 出席者の所属・役職・氏名

子育て・子育て支援検討委員及びアドバイザー（別紙名簿参照）

欠席者 委員 伊藤 直子

（事務局）

こども未来部 保育・幼稚園課 課長 丸山 隆文

こども政策課 課長 伊東 彰

子育て家庭福祉課（こども相談室）

室長 戸谷 陽子

保健福祉部 健康課 課長補佐 松本 真理子

障害福祉課 課長 穂苅 修利

その他関係職員等

5 議事内容

議事

（１）「こどもの居場所」について（詳細な規模や機能について）

（２）第1回～3回の議論を踏まえ、市に必要な子育て・子育て支援の形

6 議事内容

最初に事務局から資料の説明

委員からの主な意見は以下のとおり

- ・今までの意見の中で、「居場所」というキーワードは必要な取り組みの中に必ず出てくる

- ・年代ごと（未就園、小学生など）それぞれにいい場所とはどんなイメージか考えるとしても、まずは広さが必要
- ・子育て支援の安全安心な居場所づくりというのが方向として示されている
- ・子どもの遊び場、広いスペースが必要
- ・平日と土曜日曜では、利用者層が異なるので、使い方が異なる
平日は未就園（未就学）、休日は小学生など
- ・年齢の違う子が同じ空間だと危ない場合がある。やはり広いスペースは必要
- ・固定した形ではなく、いろいろな形に動かせるような空間がよい
- ・おじいちゃん、おばあちゃん世代にも、子育てを見てもらいたいので、見渡せるようなスペースがあるとよい
- ・時代によってスペースの活用方法も変化する。それに合わせて変えていける空間がよい
- ・仲間が欲しいという人が、北のじゃんけんぽんと、南のこの指とまれにくる。でもまだよいところが足りないというか欲しい。支援が欲しい、支援をしたい、そういう人たちの交流が必要なはず
- ・研修体制が作れるといい。保育者や専門性のある人たちが勉強する場所
- ・人材育成は本当に必要

7 会議資料の名称

資料 第1回～第3回までの検討委員会の意見等のまとめ

その他 ・次第

・子育て・子育て支援検討委員会名簿